

一般社団法人 秋田県建設業協会
会 員 各 位

一般財団法人 建設物価調査会

28年度(10月改正)「国土交通省土木工事標準積算基準書」 および積算技術図書のご案内

謹啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、28年度(10月改正)「国土交通省土木工事標準積算基準書」(国土交通省大臣官房技術調査課 監修)を発行することとなりました。本書は「国土交通省土木工事積算基準」を適切に運用していくための補足説明事項や、比較的使用頻度の低い歩掛も収録しています。

今回発行する10月改正では、共通編、河川・道路編について下記2種類の発刊がございます。

つきましては、今般の改正・制定に関連した図書を、別紙のとおりご案内させていただきますので、よろしく願い申し上げます。

謹白

I	国土交通省土木工事標準積算基準書 28年度(10月改正)(岩手県、宮城県、福島県除く)
	内容：【歩掛】 <u>被災3県(岩手、宮城、福島)を除いた44都道府県対応版</u> ※28年度改正事項適用 【施工パッケージ】28年10月から施行開始する84施工パッケージ適用版 累計403施工パッケージ!!
II	国土交通省土木工事標準積算基準書 28年度(10月改正)(岩手県、宮城県、福島県) 「東日本大震災の被災地で適用する積算基準」
	内容：【歩掛】 <u>被災3県(岩手、宮城、福島)対応版</u> ※1 28年度改正事項適用 ※2 復興歩掛適用 【施工パッケージ】28年10月から施行開始する84施工パッケージ適用版 累計403施工パッケージ!! そのうち42施工パッケージは、 <u>東日本大震災の被災地で適用する 施工パッケージ標準単価適用</u>

- ☆ お支払いは、宅配便にて、代金引換(領収書付き)でお届けいたします。
- ☆ 図書により発行時期が異なりますので、お申しいただいた図書は発行次第順次発送となります。
- ☆ お申込み後に料金改定が生じた場合は、確認、了承後に発送いたします。
- ☆ お申込みは、専用申込書にご記入のうえ、FAXにてお申込みください。
専用申込書でのお申込みに限り割引価格の適用・送料サービスで送付させていただきます。
※本申込書でのお申込期限は、2017/1/31までとさせていただきます。

<発行元> 一般財団法人建設物価調査会 東北支部

<申込先> 株式会社建設物価サービス 仙台営業所 担当：菊地
【販売業務代行】

〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-1-2 (NMF仙台青葉通りビル)

TEL：022-399-7661 FAX：022-399-7662

住所	〒				
フリガナ					
会社名					
フリガナ			フリガナ		
部署名	部	課	担当者名		
TEL			FAX		
メールアドレス	@		お客様コード	※ご存知でしたらご記入ください。	
お客様業種名	<input type="checkbox"/> 特定建設会社 (建築・土木一式が主)	<input type="checkbox"/> 特定建設会社 (建築一式が主)	<input type="checkbox"/> 特定建設会社 (土木一式が主)	<input type="checkbox"/> 特定建設会社 (その他工種)	<input type="checkbox"/> 一般建設会社 (建築・土木一式が主)
	<input type="checkbox"/> 一般建設会社 (土木一式が主)	<input type="checkbox"/> 一般建設会社 (その他工種)	<input type="checkbox"/> 協会・団体	<input type="checkbox"/> 電力・ガス等公益	<input type="checkbox"/> 建設等コンサル等
	<input type="checkbox"/> 不動産鑑定	<input type="checkbox"/> 調査・測量	<input type="checkbox"/> 建築・設備設計積算会社	<input type="checkbox"/> マンション管理関連	<input type="checkbox"/> 建設関連ソフト開発
	<input type="checkbox"/> NTT	<input type="checkbox"/> 高速道路	<input type="checkbox"/> その他()		<input type="checkbox"/> 一般建設会社 (建築一式が主)

申込書にご記入いただきました内容は、発送、請求等の手続きに利用するほか、(一財)建設物価調査会が開催する講習会、刊行物等のご案内を郵便、FAX、メール等にてお送りするために利用させていただきます。これらの案内等が不要の場合は、次に○をお付けください。 [不要]

■ 積算技術図書 ■

図書発送方法 : 発刊次第、順次発送となります。

支払い方法 : 宅配便にて、代金引換(領収書付き)でお届けいたします。【送料サービス】

申込有効期限: 2017年1月31日

コード	図書名	定価(税込)	単価	購入数	発行時期
091204	28年度 国土交通省 土木工事標準積算基準書 (10月改正) (岩手県・宮城県・福島県を除く)	<共通編> 6,264 円	定価販売	冊	28年9月予定
091304		<河川・道路編> 8,208 円	定価販売	冊	28年9月予定
091205	28年度 国土交通省 土木工事標準積算基準書 [東日本大震災の被災地で適用する積算基準] (10月改正)	<共通編> 6,264 円	定価販売	冊	28年9月予定
091305		<河川・道路編> 8,208 円	定価販売	冊	28年9月予定
9002	改訂版 橋梁補修の解説と積算	9,720 円	8,750 円	冊	28年10月予定
1153	改訂53版 建設工事標準歩掛	16,416 円	14,800 円	冊	28年9月予定
6122	平成28年度版 下水道工事積算標準単価	7,776 円	7,000 円	冊	28年9月予定
4710	2016 ジャパン・ビルディング・コスト・インフォメーション	8,424 円	7,580 円	冊	28年8月予定
091202	28年度 国土交通省 土木工事標準積算基準書 (4月改正) (岩手県・宮城県・福島県を除く)	<共通編> 6,264 円	定価販売	冊	28年7月
091302		<河川・道路編> 8,208 円	定価販売	冊	28年7月
091203	28年度 国土交通省 土木工事標準積算基準書 [東日本大震災の被災地で適用する積算基準] (4月改正)	<共通編> 6,264 円	定価販売	冊	28年7月
091303		<河川・道路編> 8,208 円	定価販売	冊	28年7月
091728	28年度 国土交通省 土木工事標準積算基準書<機械編>	2,916 円	定価販売	冊	28年7月
091828	28年度 国土交通省 土木工事標準積算基準書<電気通信編>	3,024 円	定価販売	冊	28年7月
1328	平成28年度版 土木工事積算基準マニュアル	11,664 円	10,500 円	冊	28年8月予定
5228	平成28年度版 土木工事積算標準単価	9,720 円	8,750 円	冊	28年8月
5426	改訂25版 下水道工事積算の実際	7,992 円	7,190 円	冊	28年8月予定
8102	改訂版 よくわかる公共土木工事の設計変更	4,968 円	4,470 円	冊	28年7月
1920	改訂17版 国土交通省土木工事積算基準による諸経費率早見表	7,344 円	6,610 円	冊	28年6月
1228	平成28年度版 国土交通省土木工事積算基準	11,664 円	10,500 円	冊	28年5月
7016	平成28年度版 建設物価 推進工事用機械器具等基礎価格表	8,100 円	7,290 円	冊	28年6月
4617	平成28年度版 国土交通省機械設備工事積算基準	6,264 円	5,640 円	冊	28年6月
0501	写真でみる下水道施工・維持管理の解説	7,560 円	6,800 円	冊	28年4月
KB	建設物価 (年 月号)	3,920 円	定価販売	冊	
DC	土木コスト情報 (年 月号)	3,500 円	定価販売	冊	
KC	建築コスト情報 (年 月号)	4,740 円	定価販売	冊	
(他に必要図書がありましたら、書名・冊数をご記入ください)		円	円	冊	
購入総金額:		円	購入総冊数:	冊	

T3016005S・コレ

◆ 定期刊行物 ◆ ※すでにご利用の方は、改めてご注文の必要はございません。

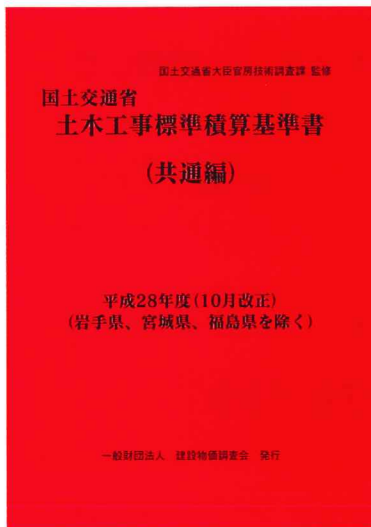
図書名	送本数	年間購読料 (税込、送料込)	申込月	申込部数
月刊 「建設物価」 (3,920円/冊)	毎月配本	38,280円	月号から	部
	隔月配本	21,330円	月号から	部
	年4回配本	15,240円	月号から	部
季刊 「土木コスト情報」 (3,500円/冊)	年4回発行 (4・7・10・1月号)	12,360円	月号から	部
季刊 「建築コスト情報」 (4,740円/冊)	年4回発行 (4・7・10・1月号)	16,260円	月号から	部

お客様のご都合により、定期刊行物を購読期間中に中途解約される場合は、「送付冊数×定価」にて清算させていただきます。ご入金後の解約で、積算額が購読料金を超過する場合は新たな請求はいたしません。

●ご返品について●

- 商品の性質上、お届けした商品の返品は御容赦下さい。
- お客様の注文ミスによって希望と異なる商品ご注文した場合は、当店はその商品に対する返品・返金の義務を負いません。
- 注文確定の際に商品の確認を必ず行ってください。
- その他、お客様の御都合による返品・返金に關しても当店はその義務を負いません。
- ただし、乱丁・落丁等商品に瑕疵があった場合、お客様が商品を受領した後、当金が定める期間(7日以内)に未使用の状態にて返品・返金をお受けいたします。

平成 28 年度 国土交通省 土木工事標準積算基準書

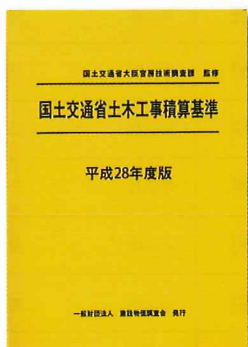


「国土交通省土木工事積算基準」を適切に運用していくための補足説明事項や、比較的使用頻度の低い歩掛も収録しています。

- 共通編**※ (岩手県、宮城県、福島県を除く) | 5,800 円+税 | 平成 28 年 7 月・9 月発行
- 河川・道路編**※ (岩手県、宮城県、福島県を除く) | 7,600 円+税 | 平成 28 年 7 月・9 月発行
- 共通編**※ [東日本大震災の被災地で適用する積算基準]
(岩手県、宮城県、福島県) | 5,800 円+税 | 平成 28 年 7 月・9 月発行
- 河川・道路編**※ [東日本大震災の被災地で適用する積算基準]
(岩手県、宮城県、福島県) | 7,600 円+税 | 平成 28 年 7 月・9 月発行
- 機械編** | 2,700 円+税 | 平成 28 年 7 月発行
- 電気通信編** | 2,800 円+税 | 平成 28 年 7 月発行

※共通編、河川・道路編は、4 月改正版、10 月改正版がございます。

平成 28 年度版 国土交通省土木工事積算基準



10,800 円+税 | 平成 28 年 5 月発行

- 【改定のポイント】**
- 標準歩掛**
 - ・新規制定：6 工種
 - ・建設機械等損料に伴う改定
 - 間接工事費**
 - ・工種区分「橋梁保安工事」の新設
 - ・大都市部の大都市補正引き上げ
 - 施工パッケージ型積算方式**
 - 追加：84 施工パッケージ (平成 28 年 10 月 1 日以降)
 - 合計 403 施工パッケージ導入

国土交通省公表の土木工事標準歩掛を網羅した積算基準書。最新の施工パッケージ型積算方式も収録しています。

改訂 17 版 国土交通省土木工事積算基準による諸経費率早見表

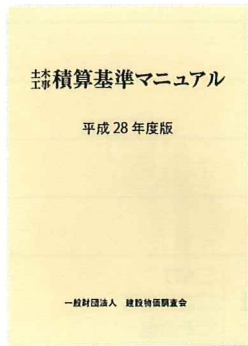


6,800 円+税 | 平成 28 年 6 月発行

諸経費率を工種ごと、金額階層ごとに収録した早見表の決定版。直接工事費、条件を入力し算出できるシステム版も付属しています。

- 【追加】**
- システム版は従来の「国土交通省土木工事積算基準」に加え、改訂 17 版より「平成 28 年度農林水産省土地改良工事積算基準」にも対応。

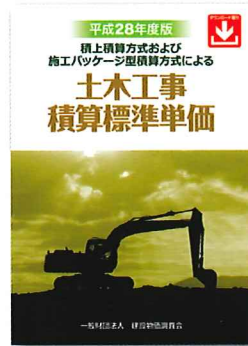
平成 28 年度版 土木工事積算基準マニュアル



10,800 円+税 | 平成 28 年 8 月発行

平成 28 年度版「国土交通省土木工事積算基準」に基づき、工種別に具体的な積算事例・解説を豊富に収録。「積上げ方式」「施工パッケージ型積算」について、積算初心者からベテランの方までご満足いただける「実用的な解説書」です。

平成 28 年度版 土木工事積算標準単価



9,000 円+税 | 平成 28 年 8 月発行

平成 28 年 4 月国土交通省土木工事積算基準に準拠した施工条件ごとの施工単価あたり単価を都道府県別に算出して収録しています。また、様々な条件に対応した標準単価および単価表の表示や独自単価が作成できるシステム版もダウンロードして利用できます。

橋梁の「高齡化問題」のサポートに!

写真でみる橋梁補修工事の施工手順

改訂版 橋梁補修の 解説と積算



改訂版

橋梁補修の 解説と積算

【平成28年10月発行】
本体9,000円+税

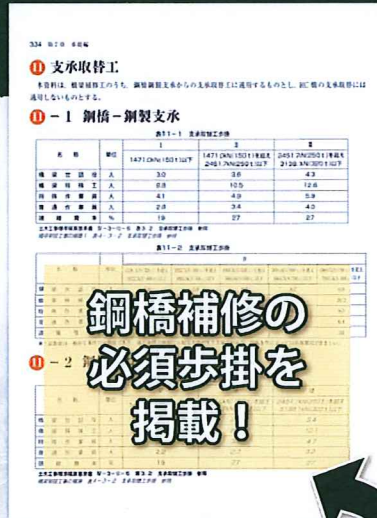
豊富な施工写真と解説、独自調査歩掛を掲載し、ご好評をいただいた『橋梁補修の解説と積算』(平成26年発行)の改訂版が発行されます。

従来の掲載工種は最新の積算基準に対応し、さらに写真や解説を充実させております。

また、新工種の解説・独自調査歩掛も追加して、よりお役に立てる内容となっております。



一目でわかる
橋梁補修!



鋼橋補修の
必須歩掛を
掲載!

第1章 鋼橋

【工事編】

- 1 落橋防止工
- 2 主桁連結工
- 3 支障取替工(鋼橋)
- 4 橋体補強工(耐力向上)
- 5 橋体補強工(耐震性向上)
- 6 橋体補修工(腐食等による破損部補修)
- 7 橋体補修工(溶接部の亀裂補修)

【作業編】

- 1 補修用足場工
- 2 高力ボルト工(リベット含む)
- 3 現場溶接工
- 4 ガス切断工
- 5 裏面吸音板工(撤去・再設置)
- 6 検査路撤去・再設置工
- 7 部材取付工(架設工)
- 8 現場塗装工及び塗膜研削工※
- 9 コンクリートアンカー工
- 10 その他※

第2章 コンクリート橋

- 1 補修・補強用吊足場
- 2 支障取替工(コンクリート橋)
- 3 あと施工アンカー工
- 4 はつり工(ウォータージェット工法)
- 5 ひび割れ補修工(低圧注入工法)
- 6 ひび割れ補修工(充てん工法)※
- 7 はく落防止工(シート系)
- 8 はく落防止工(塗膜系)※
- 9 アルカリ骨材反応抑制工(リチウムイオン内部圧入工法)
- 10 表面被覆工
- 11 表面侵食工※
- 12 断面修復工(左官工法)
- 13 断面修復工(吹付工法)
- 14 電気化学的防食工(電気防食工法)
- 15 電気化学的防食工(犠牲陽極工法)※
- 16 脱塩工
- 17 グラウト再注入工※
- 18 外ケーブル方式による補強工
- 19 炭素繊維プレート緊張による補強工

第3章 橋梁床版

- 1 床版補強工
- 2 床版下面増厚工
- 3 連続繊維シート接着工
- 4 床版取替工(合成床版・鋼床版)
- 5 床版取替工(プレキャストPC床版)

第4章 橋梁下部

- 1 橋脚鋼板巻立て工
- 2 橋脚鋼板巻立て工(圧入工法)
- 3 橋脚RC巻立て工
- 4 橋脚PC巻立て工(水中施工)
- 5 鋼製橋脚補強工

第5章 橋梁付属物

- 1 伸縮継手装置取替工
- 2 橋梁地覆補修工

第6章 非破壊検査

- 1 鋼製部材の非破壊検査
- 2 コンクリート構造物の非破壊検査

第7章 歩掛編

check

- 1 補修用足場工
- 2 高力ボルト工(リベット含む)
- 3 現場溶接工
- 4 ガス切断工
- 5 裏面吸音板工(撤去・再設置)
- 6 検査路撤去・再設置工
- 7 部材取付工(架設工)
- 8 現場塗装工及び塗膜研削工※
- 9 コンクリートアンカー工
- 10 その他※
- 11 支障取替工

第8章 補修機械設備

※は新規追加工種

一般財団法人 建設物価調査会

P0045

お申込みは裏面をご覧ください